

Kitara アーティスト・サポートプログラム

中谷 友美 & 安井 耕一

ピアノデュオ・リサイタル

Tomomi Nakaya & Koichi Yasui

Piano Duo Recital

F. シューベルト

グランド・ソナタ 変ロ長調 D617 (連弾)

W.A. モーツァルト

2台のピアノのためのソナタ ニ長調 K.448

M. ラヴェル

組曲「マ・メール・ロワ」(連弾)

S. ラフマニノフ

2台のピアノのための組曲 第2番 Op.17

2018年 3月7日(水) 18:30 開場
19:00 開演

札幌コンサートホール *Kitara* 小ホール

入場料 一般 ¥3,000 / 学生 ¥1,500
Kitara Club 会員 ¥2,500

全席自由

チケット [2017年12月2日(土)より一般発売]

お取り扱い Kitara チケットセンター 011-520-1234
大丸プレイガイド 011-221-3900
道新プレイガイド 011-241-3871

主催 中谷友美&安井耕一ピアノデュオ・リサイタル実行委員会
札幌コンサートホール(札幌市芸術文化財団)
後援 札幌市・札幌市教育委員会・北海道新聞社
(公財)道銀文化財団・国立音楽大学北海道同調会
*このコンサートは Kitara がサポートしています。

お問い合わせ

音楽工房“響”

TEL 090-6697-6451

メール koubou_hibiki@yahoo.co.jp

Flyer design

MAi SHIRATO / www.monocotoc.net



安井 耕一

Koichi YASUI

札幌市に生まれる。札幌南高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部卒業。ピアノを横谷瑛司、水谷達夫の各氏に師事。

1977年から85年まで西ドイツに留学。リュベック国立音楽大学にてコンラート・ハンゼン教授のもとで研鑽を積む。ハンブルクをはじめ各地でソロ、室内楽、リート伴奏等の演奏活動を行う一方、同大学で講師を勤める。帰国後、札幌と東京でリサイタルを重ねる他、オーケストラとの共演、室内楽、更に音楽工房“響”を主宰し、定期的に福岡や東京で公開講座を行うなど多彩な音楽活動を続けている。

エドウィン・フィッシャー、コルトー、シュナーベルなど、かつてのヨーロッパの美しい音を奏法として伝え得る数少ない存在である。1993年から2007年まで東京藝術大学非常勤講師、2006年より国立音楽大学・大学院教授を務める。

中谷 友美

Tomomi NAKAYA

札幌新川高等学校を経て、国立音楽大学器楽学科卒業。同大学大学院を首席修了。クロイツァー賞受賞。

ピアノを岡本孝慈、山内のり子、加藤一郎の各氏に師事。大学院より安井耕一氏のもとで研鑽を積む。

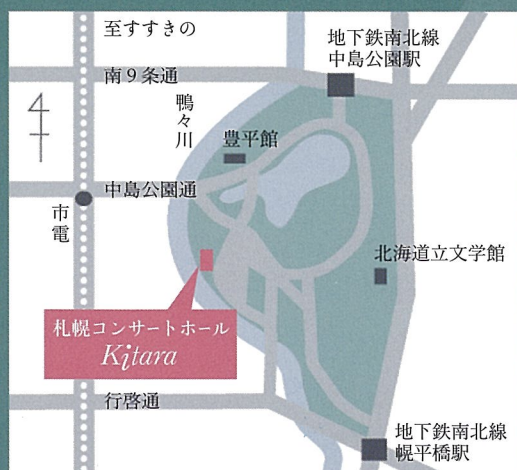
在学中、国内外研修奨学生としてティボー・ヴァルガ国際音楽アカデミー(スイス)を受講。2011年より札幌を中心に毎年リサイタルを重ねる他、室内楽や歌曲伴奏でも数多くの演奏会に出演する。学校の芸術鑑賞会や施設訪問演奏、後進の指導にも力を注ぎ、幅広い音楽活動を行っている。2009～12年にはCASIO『Privia』のTVCMに出演。2014年のソロリサイタルで札幌市民芸術祭大賞を受賞。2017年には、道銀芸術文化奨励賞を受賞し、道銀ライラックコンサートにて札幌交響楽団とベートーヴェンのピアノ協奏曲第1番を協演する等、活動の場を広げている。

Profile

ピアノ連弾と二重奏の名曲を美しい響きで奏でます。

音楽をする喜びの一つはアンサンブルを愉しむことです。アンサンブルする二つの心からは、その最も美しい面が引き出されます。

ドイツで長く研鑽を積んだ安井耕一のピアノの音と、その音質を受け継ぐ中谷友美のデュオはピアノの美しい響きを存分に味わわせてくれるでしょう。



Access

札幌コンサートホール *Kitara* 小ホール
札幌市中央区中島公園1-15 / Tel: 011-520-2000

地下鉄

地下鉄南北線「中島公園駅」3番出口から 徒歩約7分
「幌平橋駅」1番出口から 徒歩約7分

市電

「中島公園通」下車 徒歩約4分

バス

北海道中央バス「中島公園入口」、「幌平橋」
ジェイ・アール北海道バス「中島公園入口」、「中島公園駅前」、「幌平橋駅前」

* 駐車場はございません。お越しの際は、公共の交通機関をご利用ください。